

製品名: SF2 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe02591**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル抗体
形態	液体
濃度	0.16mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 28 kDa; Observed MW: 28 kDa

抗原情報

遺伝子名	SRSF1
別名	ASF; SF2; SFRS1; SF2p33; SRp30a
遺伝子 ID	6426
SwissProt ID	Q07955
免疫原	ヒト SF2 の合成ペプチド

背景

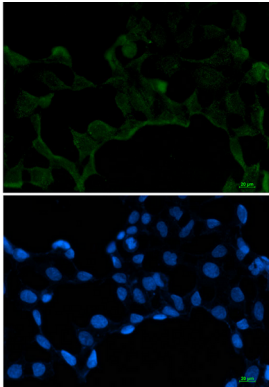
エクソスキッピングの防止、スプライシングの精度確保、選択的スプライシングの制御に関与する。RS ドメインを介して他のスプ

ライセオソーム構成要素と相互作用し、5'および3'スプライス部位結合構成要素である U1 snRNP と U2AF の間に橋渡しを形成する。

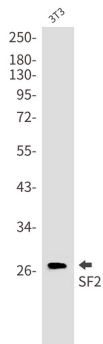
研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

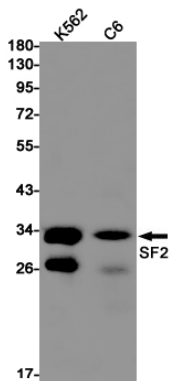
画像データ



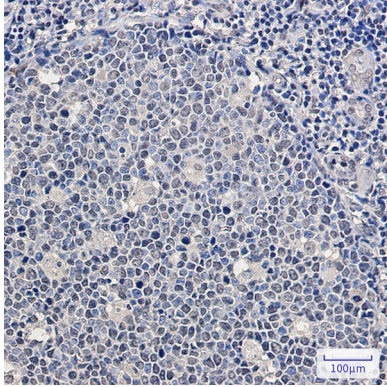
SF2 抗体と DAPI (青) を使用した 293T 中の SF2 (緑) の免疫細胞化学分析。



SF2 抗体を使用した 3T3 溶解物中の SF2 のウェスタン ブロット分析。



SF2 抗体を用いた K562、C6 ライセート中の SF2 のウェスタンブロット分析



SF2 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト扁桃腺の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。